

## 土岐市土岐市立久尻保育園 自己評価票（令和5年度）

A：達成できた、B：ほぼ達成できた、C：一部改善を要する、D：改善を要する

### 1. 保育の理念・目標・計画・評価

内容	評価	コメント
①園の保育方針を理解している。	A	園の方針については、理解はしながら保育にどのように反映していくかといった課題がある。具体的な保育内容について担任間で話ができるように努めたい。
②園の保育方針や目標に基づいて、クラスの年間保育目標を立てている。	A	
③担任間で話し合っ、保育目標を立てている。	A	
④各年齢の発達段階合わせた指導計画は、一人一人の発達にも留意している。	A	
⑤自らの保育を振り返り、向上や改善に努めている。	A	

### 2. 保育の内容

内容	評価	コメント
①保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう配慮している。	A	安全な保育環境については繰り返し見直しをしている。今後も園児が健康で安心した生活が送れる環境作りを大切にしていきたい。
②子ども一人一人の思いを受け止め、その思いをできるだけ実現させようと努めている。	A	
③子どもたちが日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態に努めている。	A	
④身体的、精神的、情緒的発達等、多面的に子どもの状態を把握している。	A	
⑤保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室づくりを心がけている。	A	
⑥行事の計画や実施にあたっては、以前の反省や評価を反映している。	A	
⑦特定の子どもを特別扱いしていない。	A	

### 3. 保育園の組織・役割分担

内容	評価	コメント
①職場内で連携がとれている（連携をとるよう努めている）。	A	職員間の連絡、相談はできていると感じている職員が多い。業務の効率化についての提案についてが課題であるため、会議等の議題にしていく。
②研修への参加や専門書により知識や技能の向上に取り組んでいる。	A	
③職員間で「ほうれんそう（報告・連絡・相談）」ができている。	A	
④職場の中で各職員が自分の役割を自覚している。	A	
⑤保育を良くしたり、業務の効率化を図ったりするような提案が出されている。	B	

内容	評価	コメント
⑥各職員が任せられている仕事は責任感を持ってこなしている。	A	会議、ミーティングの時間が十分もてないこと、参加者が限られてしまうことが、意見を発言できない要因にもなっている。会議の持ち方の見直しをしていきたい。
⑦各職員が職員会などで必要と思う質問や意見を発言することができる。	A	
⑧研修で得た内容・成果は他の職員に伝達され、保育に生かされている。	A	

#### 4. 家庭・地域社会

内容	評価	コメント
①保護者に対して、丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心がけている。	A	小学校・幼稚園との連携が今まで以上にできるようになったことは大きな成果であった。地域との連携については方法を考えていきたい。
②送迎時等に子どもの姿を保護者に伝えている。	A	
③保護者に子どもの伸びているところや課題を伝えるなど連携をとっている。	A	
④家庭との連携を図るように努めている。	A	
⑤家庭環境及び食事習慣等園以外での子どもの状態を把握している。	B	
⑥地域や保護者の意見を保育等に反映している。	B	
⑦他園や関係機関との連携を図り、有効な対応に努めている。	B	
⑧保護者により対応を変えていない。	A	

#### 5. 事務管理・運用

内容	評価	コメント
①個人記録簿は、適切に記載し、整理保管できている。	A	個人情報の管理については職員会で研修をし繰り返し意識できるよう努めている。
②園内で知りえた事柄に対して守秘義務は徹底できている。	A	
③金銭等を取り扱う場合、適正かつ適切に処理できている。	A	

#### 6. 総評

課題があると感じながらも日々の忙しさで向き合えていない項目がある。業務内容の見直しをしながら、

課題となっていることに取り組めるような働きかけをお互いのできるようにしていきたい。
